作業日誌を活用した検証方法例

１　概要

　労働負担軽減経営体における各作業の従事者・労働時間・従事日数等について、一定期間、作業日誌を用いて調査・記録し、この記録を基に１人あたりの年間総労働時間を推定。

２　作業日誌の記録

　作業区分毎に、作業者名、１日あたり標準労働時間（事前に設定）、実際に作業に従事した日を記録する。作業日誌の例は別添のとおり。

３　労働時間の算出

　調査期間における総労働時間は、以下により算出。

各作業者の労働時間　＝　１日当たり標準労働時間×作業従事日数　…①

　　　各作業区分の労働時間　＝　①の総和　…②

　　　調査期間における労働時間　＝　②の総和

４　年間労働時間等の推定

　上記３により得られた労働時間から、１日当たり（検証期間によっては月当たり）の労働時間を算出し、そこから年間総労働時間を推定。これにより1人あたり年間総労働時間を推定。